



八幡こばと園だより

2025. 10月号 NO.7

澄みきった青空と爽やかな風がとても気持ち良く、秋の訪れを感じます。

先月は、ひまわり組、すみれ組、ゆり組で保育参観懇談会を行いました。お忙しいなか、ご参加ありがとうございました。今月は、たんぽぽ組、もも組、ばら組の保育参観懇談会がありますのでよろしくお願いします。

季節のよいこの時期、秋の空気をいっぱい吸いながら、外遊びやお散歩に出かけてたくさん身体を動かして過ごしていきたいと思います。ひまわり組、すみれ組、ゆり組では、運動会の練習にはりきって取り組んでいますので、当日はたくさんの応援をお願いします。

この時季は特に季節の変わり目で朝昼夕の気温差が大きくなっているので、衣服の調節をしながら過ごせるよう、着替えにも調節しやすい衣服の用意をお願いします。

10月の予定	11月の予定
1日（火）サッカー教室（すみれ組・ゆり組） 2日（木）保育参観懇談会（もも組） 7日（火）保育参観懇談会（ばら組） 9日（木）運動遊び（すみれ組・ゆり組） 18日（土）運動会（ひまわり組・すみれ組・ゆり組） *雨天時は19日（日） 19日（日）も雨天の場合は22日（水） 通常保育の中で行います。 23日（木）保育参観懇談会（たんぽぽ組） 24日（金）誕生会 28日（火）読み聞かせ（もも組・ひまわり組） ※10月6日（月）～18日（土）まで 仙台幼児保育専門学校の学生が保育実習に入ります。 ※10月20日（月）～23日（木）まで 仙台徳州看護専門学校の学生が保育実習に入ります。 ※10月29日（水）～31日（金）まで 仙台幼児保育専門学校の学生が職場体験に入ります。	5日（水）サッカー交流会（すみれ組・ゆり組） 職場体験（仙台第一中学校） ～7日（金）まで 11日（火）わらべうた（もも組・ばら組） 12日（水）誕生会 13日（木）日赤奉仕団との花植え（すみれ組） 14日（金）サッカー教室（すみれ組・ゆり組） 18日（火）運動遊び（ばら組・すみれ組） 21日（水）読み聞かせ（ばら組・ゆり組） 27日（木）保護者会レクリエーション （人形劇団「どんぐりこさん」の人形劇鑑賞） 

★お知らせとお願い

◎欠席、遅刻、早退の連絡は、9時20分までコミュなびの「出欠申請なび」から連絡を入れて下さい。

※学校保健法で出席停止になる感染症（インフルエンザ、コロナウイルスなど）に罹患した場合は、伝言欄に必ずその病名を入力して下さい。）よろしくお願いします。

◎10月1日（水）より、^{さとうまいこ}佐藤舞子栄養士が勤務しています。よろしくお願いします。

こども防火安全教室をしました！

9月24日（水）に、仙台市消防局予防課の方のおいでいただき、防災安全教室を行いました。

こばと園でこの安全教室参加するのは初めてですが、すみれ組、ゆり組の子ども達が参加し、「防火」についてたくさんのことを教えてもらいました。人形劇を使いながら、「火事を見つけたらどうする？」、「煙を吸わないようにするためにはどんな体制が良いか？」「万が一服に火がついてしまったときどうするのか？」の質問を一緒に考えたり、実践したり、子どもたち向けに分かりやすく教えていただきました。最後はDVDを見て火災予防はもちろん、もし火災が起こった時の行動の振り返りをして終了しました。

今回学んだことを忘れず、いざという時にあわてずに行動ができるよう子ども達に伝えていきたいと思います。



職員研修 子どもの「見る力」を育む

9月30日（火）、宮城教育大学特別支援学校の三科先生においでいただき、子どもの「見る力」を育むという題目で職員研修を行いました。始めに、子どもの行動について次のような行動が見られたらチェックしておくというものでした。①目を細めて見ている。②物に近づいて見ようとする。③視線がずれる。④横目で物を見る。⑤目が揺れる。⑥顔を傾けて物を見る。⑦片目をまぶしそうにつぶる。

保護者の皆さんもご自身のお子さんの行動に、このような姿がないか気をつけて見て下さい。もしそのような姿が見られたら早目に眼科受診をすると良いとのことでした。

子どもの視力の発達については、5～7か月では、0.1程度で他人の顔の表情を見分けることができるようになり、他者の視線が自分に向いていることに気づく。動くものを追視できるようになる。とのことでした。9～12か月になると、視力は0.3程度になり、気になる絵や写真をじっと見る。他者が指さしたものや見ているものをみるようになり、4～6歳では、1.0程度になるとのことでした。

近年、子どもの近視の増加は、ゲームやスマホのデジタル機器の使用増加や外遊びの減少が影響していると考えられます。デジタル機器は時間を決めて使い、外遊びを増やすことが大切です。



10月10日は「目の愛護デー」です。是非ご家庭でもゲーム機器やスマホ、タブレットなどのデジタル機器を使わない「ノーメディアデー」をつくり、家族みんなでチャレンジしてみたいかがでしょうか。